

中 部 経 済 同 友 会

代表幹事 嶋 尾 正

代表幹事 盛 田 淳 夫

代表幹事 加 留 部 淳

## 2 月 度 幹 事 会 の ご 案 内

日頃は本会活動に多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

地球温暖化に代表される環境問題、財政や社会保障制度の持続性の問題等、将来世代に大きなコストをもたらす深刻な課題については最優先で取り組むべき重要且つ中長期課題であります。

そこで今回は、キヤノングローバル戦略研究所 (CIGS) 研究主幹で慶應義塾大学 客員教授の小林慶一郎氏をお招きし、「財政危機と日本経済の行方～次世代の利益をどう守るか～」(仮)をテーマにご講話いただきます。

バブル崩壊後の不況の中では財政出動や減税による景気刺激策を優先し、経済成長による財政再建を期待してきましたが公的債務は増加の一方です。まずは経済成長が多く課題を解決することは論を俟ちませんが、一方で財政破綻リスク(テールリスク)が現時点の経済成長を低迷させるとの研究成果もあります。現在世代の我々が、財政再建等の重要課題解決の道筋をつけ、将来世代に明るい未来をおくるため何を成すべきか、多くのご示唆を頂けるものと存じます。あわせて幹事各位のご意見を頂き大いに議論頂ければとも考えております。ぜひ多数の方にご参加いただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時 令和 2 年 2 月 10 日 (月) 11 : 40 ~ 14 : 00  
 11 : 40 ~ 12 : 00 議 事  
 12 : 00 ~ 12 : 30 昼 食  
 12 : 30 ~ 14 : 00 講 演
2. 会 場 名古屋東急ホテル 3 階 バロックの間 Tel : 052-251-2411  
(名古屋市中区栄 4-6-8)
3. 講 師 キヤノングローバル戦略研究所 (CIGS) 研究主幹  
慶應義塾大学 客員教授 小林 慶一郎 氏  
 (ご略歴) 1991 年東京大学大学院修士課程終了後、通商産業省(現経済産業省)入省。1998 年、経済学 ph. D 取得(シカゴ大学)。2009 年～キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹、2013 年慶應義塾大学経済学部教授、2018 年～東京財団政策研究所 研究主幹。専門はマクロ経済学、経済動学。  
 (ご著書) 主著『日本経済の罨』(加藤創太氏との共著)日本経済新聞社(2001 年)【日経・経済図書文化賞、大仏次郎論談賞奨励賞】、『ジャパン・クライシス』【橋爪大三郎氏との共著】筑摩書房(2014 年)、『財政破綻後-危機のシナリオ分析』(編著)日本経済出版社(2018 年)、『時間の経済学』ミネルヴァ書房(2019 年)ほか。
4. 演 題 「財政危機と日本経済の行方～将来世代の利益をどう守るか～」(仮)
5. 会 費 **5,000 円**(昼食代) ※当日、受付にて頂戴いたします。
6. 申し込み 代表幹事、特別幹事、常任幹事、監事、幹事、顧問

ご出席の場合は、同封の返信用紙にて FAX (052-221-8925) でご回示ください。なお、お申込後のキャンセルは、2 月 6 日(木)までにご連絡願います。期日以降のお取り消しは会費を申し受けますので、予めご了承ください。

以 上